

つるまき温泉 ニュース

第2号

■発行者■

秦野市環境産業部観光課（秦野市桜町1-3-2）

Tel 0463-82-9648 Fax 0463-82-6256

E-mail: kankou@city.hadano.kanagawa.jp

平成22年

11月5日発行



☆掘削予定深度に到達！

平成22年6月から鶴巻温泉駅北口広場で進めておりました新源泉の掘削について、10月29日(金)に予定深度の1,010mに到達しました。引き続き、11月中に「検層・検尺」、「揚湯試験」を行う予定です。

当面の予定

① 『^{けんそう}検層・^{けんしゃく}検尺』 (11月8日(月))

検層とは、温泉井戸の掘削後、温泉が湧き出る位置を検出する作業であり、検尺とは、温泉井戸の深さを測定する作業です。

② 『^{ようとうしけん}揚湯試験』 (11月下旬)

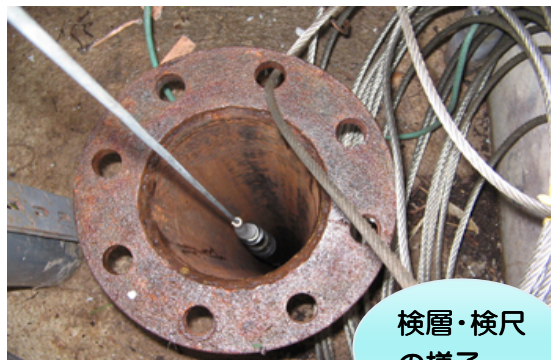
揚湯試験とは、掘削した温泉井戸が水位の低下を生ずることなく、継続的に温泉を汲み上げることができる適正な揚湯量を決定するために実施します。

《揚湯試験でわかること》

- ①泉温、②湧出量、③泉質、④可燃性天然ガスの有無、⑤酸性・アルカリ性の濃度(PH値)

揚湯試験期間中は、適正揚湯量を検証するため、昼夜連続で揚湯試験を行い、動水位及び泉温を測定します。

揚湯試験の結果に基づき、必要に応じて、ガス対策装置や中和処理装置を設置する工事を実施します。



検層・検尺の様子



神奈川県温泉地学研究所 HP より

今後、温泉掘削工事や温泉街の再活性化に関する協議機関（鶴巻温泉源泉活用検討会）に関することで、住民の皆様にお伝えしたい情報を、この「つるまき温泉ニュース」で発信していきます。お気づきの点があれば秦野市観光課まで、ご意見・ご質問をお寄せ下さい。

次号では、揚湯試験の結果、井戸元仕上げ工事などについてお知らせする予定です。